

ろうさい ニュース

— 今月のトピックス —
**「第4回浜松EAST
医療連携セミナー」**
を開催いたします。多くのご参加をお待ちしております。

浜松労災病院 地域医療連携広報紙 第345号 平成25年5月号

■「第4回浜松EAST医療連携セミナー」を開催いたします。

平成25年5月29日（水曜日）19：30より、当院6階大会議室にて、第4回浜松EAST医療連携セミナーを下記のとおり開催いたします。今回は慶応義塾大学の徳山先生と当院の太田腎臓内科部長が講演いたします。ご多忙のこととは存じますが、ご出席いただければ幸いです。

～ 第4回 浜松EAST医療連携セミナー」プログラム ～



【Opening Remarks】 浜松労災病院 院長 有井 滋樹 先生

【学術紹介】「ディオバンOD錠のご紹介」 ノバルティスファーマ株式会社

座長 田口内科・循環器科医院 院長 田口 敦史 先生

【Session I】

「急速進行性糸球体腎炎の1例」

浜松労災病院 腎臓内科部長 太田 孝行 先生

座長 浜松労災病院 腎臓内科 部長 太田 孝行 先生

【Session II】

「CKDにおける血圧・血糖管理」

慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科

専任講師 徳山 博文 先生

【Closing Remarks】 浜松労災病院 副院長兼地域医療連携室長 三宅 英則 先生

※当日は軽食をご用意しております。

※共催 浜松労災病院 ノバルティスファーマ株式会社

■ 脳神経外科手術用立体視顕微鏡を新規購入しました！！

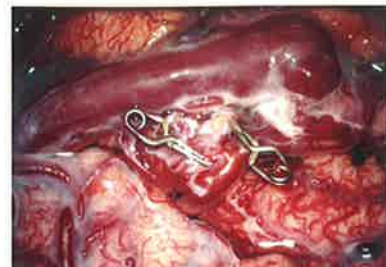
本年2月に脳神経外科手術用顕微鏡が新しくなりました。メーカーは立体視顕微鏡では老舗の”Carl Zeiss 製”です。立体視顕微鏡の歴史は今からちょうど60年前の1953年にZeiss手術顕微鏡が完成して始まり、今や脳神経外科マイクロ手術には欠かせない道具です。私達はこれまでもZeiss製の手術用顕微鏡を使っておりましたが、『何でまだ使えるのに、今、高価な新しい顕微鏡が必要なのか？』と疑問に思っておられる方も多いと思いますので、今回の顕微鏡の新機能について説明させていただきます。

まず第1点目は、オートフォーカス機能です。デジタルカメラでは無くてはならない機能ですが、従来の顕微鏡にはついておりませんでした。カメラ好きの方では『そんなの必要ない』と思われるかもしれませんが、手術ではわざとフォーカスを絞って強調するような芸術性は求められていません。高倍率にすると焦点の合う距離幅がとても狭くなり、光が入る量が減って暗くなりますが、ハイスピードオートフォーカスで焦点を合わせ、術野の深さに合わせて明るさを自動調整できることは、特別な慣れを必要とせず、各段に扱いやすくなりました。

第2点目は、インドシアニン・グリーン（ICG）術中蛍光血管撮影の機能です。ICGは肉眼では見えない近赤外線領域の805nm波長で励起されて、835nmの蛍光を発します。この顕微鏡には、近赤外線照射源とこの波長の蛍光のみを通すフィルターが取り付けられており、手術中にICGを静脈注射すると、顕微鏡のフィルターを通して脳循環血流を鮮明に見ることができます。日本に導入されて約10年が経ちますが、脳動脈瘤のクリッピング術や脳血管バイパス手術、脳動静脈奇形などの手術での有効性が報告され、すでに多くの日本脳神経外科学会認定の専門医研修施設で導入されています。

このように今回の新顕微鏡の導入は、カメラや車を新しいものに買い換えるのとは違い、病氣と闘う手術道具として、従来の戦闘機からステルス戦闘機を導入するくらいの戦闘力アップがなされたと考えております。上記の写真は、新しい顕微鏡を使用して最近行った動静脈奇形の手術時の写真です。

OPMI® Pentero®



■ 前立腺がん治療についてのお知らせ～腹腔鏡下前立腺全摘除術～

平成25年3月1日付で「**腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（全摘除術）**」の施設認定を受けました。従来の開腹手術に比べ視野に優れており、出血量も少なく術創も小さいため、術後の回復が早いのが特徴です。

患者さんに優しい低侵襲手術として、積極的に行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

（泌尿器科 諸井）



病院の理念 「仁愛」 ヒューマニズムとアカデミズム

■ 各診療科より

- ・ **消化器外科**は7日(火)より1診から2診に増やし外来診察を行います。
 - ・ **消化器内科**は4月に常勤医師2名が着任し、月～金曜日毎日外来診療を行っております。
 - ・ **呼吸器内科**も4月から常勤医師2名体制となり、月～金曜日毎日外来診療を行っております。
 - ・ 小児科・皮膚科・婦人科・眼科は午後診察も行っております。多くのご紹介をお待ちしております。
- (詳しくは5月外来担当医表をご覧ください)

■ 院長外来のお知らせ

有井 滋樹 院長の肝臓・胆のう・膵臓疾患外来を開設しております。外来日は毎週火曜日の9:00～11:00(受付)となっており、紹介状をご持参いただいた患者さんを対象としております。多くの御紹介をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

■ 単純CTの共同利用について

以前より先生方からご要望の多かった高額医療機器の共同利用の単純CT検査に關しまして、各診療科の休診日にもご予約をお受けすることになりました。

予約は従来どおりお電話にてお受けいたしますので、よろしくお願い申し上げます。ご不明な点は地域医療連携室までお問合せください。

■ 地域医療連携室より

- ・ 以前より先生方からご要望の多かった**土曜日**の紹介患者予約の受付を行っております。地域医療連携室スタッフは不在のため、事務当直室で対応させていただきます。不慣れな点がございますがよろしくお願いいたします。
 - ・ 連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。
- 恐れ入りますが、当院所定の紹介状様式をご使用頂き、予約決定後、FAXにて当連携室宛てに送信頂きますようお願い申し上げます。また、紹介患者さんには、紹介患者専用受付窓口⑨番を訪ねていただくようにご案内のほどお願い申し上げます。

TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315
担当 門本、鈴木

浜松労災病院案内図



- 遠鉄バスをご利用される場合
浜松駅バス乗り場10番より、
- 蒲小沢渡線(系統番号 71,74,78)
労災病院下車
- 労災・篠ヶ瀬線(系統番号 85)
労災病院下車
- 笠井線(系統番号 70)子安下車、
徒歩10分
- 磐田線(系統番号 80)子安下車、
徒歩10分
- 東名高速道路をご利用される場合
浜松ICより20分
- タクシーをご利用される場合
JR浜松駅より約15分

独立行政法人 労働者健康福祉機構 **浜松労災病院**
地域医療連携室

〒430-8525 浜松市東区将監町25
TEL 053(411)0366 FAX 053(411)0315
受付時間 月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00